

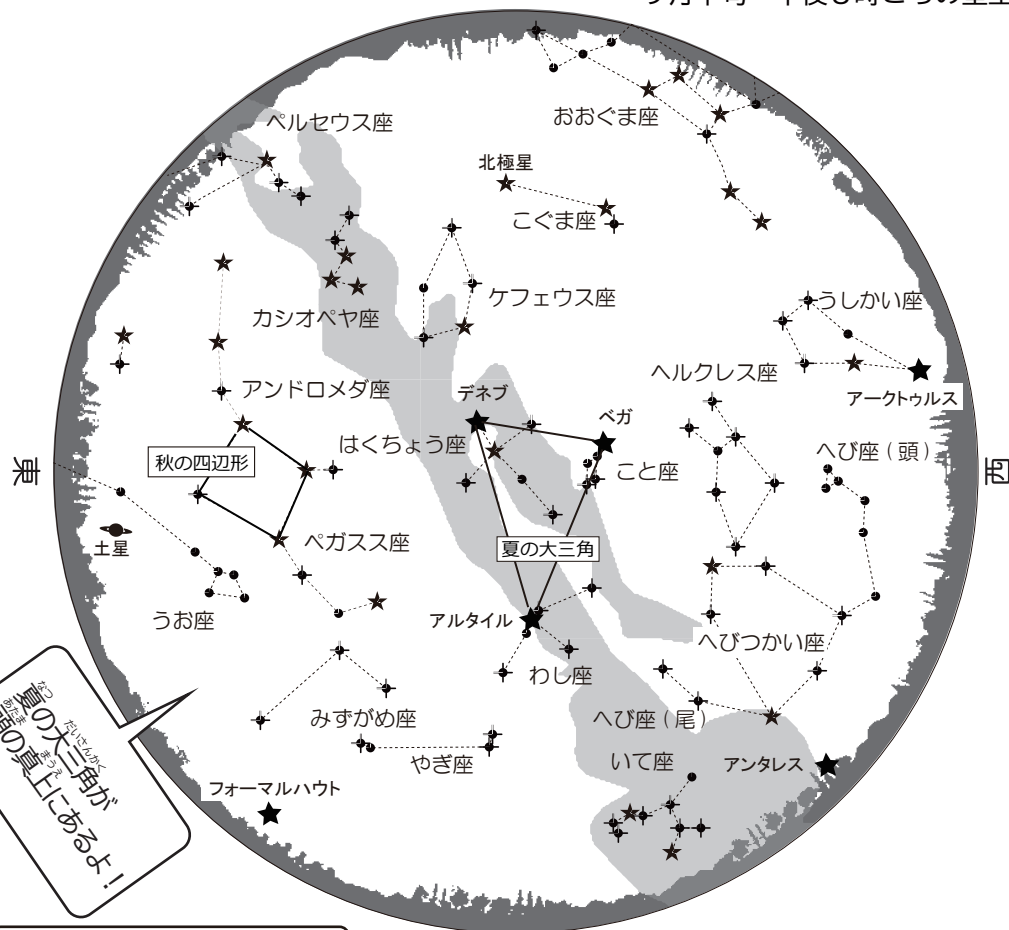
星空だより

2026年9月
No. 190
富山市科学博物館



北

9月中旬 午後8時ごろの星空



夏の三大角が
頭の真上にあるよ!

南

南

見たい方向が
下になるように持って
その方向の空を
見てね。



～今月のお月さま～

- | | | |
|--------|----|---|
| 9月 4日 | 下弦 | ● |
| 9月 11日 | 新月 | ● |
| 9月 19日 | 上弦 | ● |
| 9月 27日 | 満月 | ○ |



お月見をしよう!



今年の9月25日は、「中秋の名月」といってお月見をする日です。これは旧暦の8月15日にあたる日で、日付は毎年変わります。また「芋名月」とも呼ばれ、おだんごやススキとともに、その年に穫れた里芋などの農作物をお供えするとこるもあります。みなさんもお月見を楽しんでみましょう。



黄道十二星座紹介 ☆ やぎ座 ☆



やぎ座は、ギリシャ神話に出てくる牧畜の神パーンの姿といわれています。あるとき神様たちが宴会をしていると、怪物が襲ってきました。あわてたパーンは川に飛び込み逃げようとしたのですが、上半身はやぎ、下半身は魚という不思議な姿に変身してしまいました。その姿が星座になったといわれています。

※黄道十二星座って？

太陽の通り道（黄道）に沿って並んだ12個の星座のこと。誕生日の12星座としてよく知られています。

星空観察会

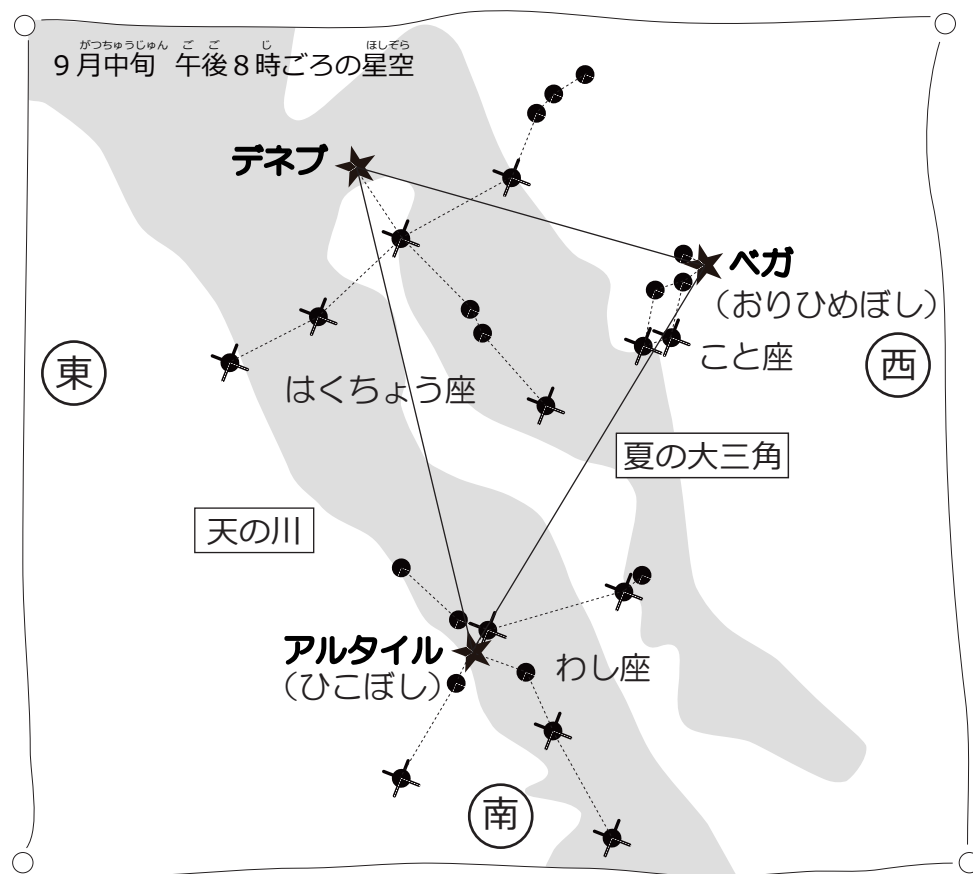
毎週土曜日の夜に開催。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。



今月の さがしてみよう

夏の三大角



夏の三大角を探してみましょう。まず頭の真上にひときわ明るい星、こそ座のベガ（おりひめぼし）を見つけます。ベガの東側にある明るい星がはくちょう座のデネブです。この2つの星と南の明るい星、わし座のアルタイル（ひこぼし）をつなぐと「夏の三大角」です。空の暗いところに行くと、三角形の中にぼんやり天の川を見ることができます。

今月のオススメ星座！

はくちょう座



夏の三大角の星の一つである一等星デネブが目印です。天の川の中にきれいな十字を形作っています。くちばしの星はアルビレオといい、肉眼では一つの星に見えますが、望遠鏡で見るとオレンジ色と青色の2つの星に見える二重星です。

いて座



北斗七星とよく似た星の並びの「南斗六星」が目印です。いて座のあたりは、天の川が一番明るく見えるところです。これは、いて座の方向が天の川銀河の中心方向だからです。

天文コラム

明るく輝く金星を見よう

夕方西の空で宵の明星として明るく輝いている金星は、9月19日に最も明るくなります。この頃に望遠鏡で金星を観察すると、三日月のような形に見えます。この後、金星は少しずつ暗くなるとともに、太陽と同じ方向になるため見づらくなります。11月上旬頃からは、夜明け前の東の空で明けの明星として見えるようになります。そして11月30日には、9月19日と同じくらいの明るさになります。

